

業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1表)

平成 年 月 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

下記の記載事項に相違ありません。特に優れた業績による返還免除を申請します。

大学院名								
課程	<input checked="" type="checkbox"/>	修士(博士前期)課程	<input checked="" type="checkbox"/>	専門職大学院課程	<input checked="" type="checkbox"/>	博士(博士後期)課程		
研究科名・専攻名					学籍番号			
受学生番号	6	0	6		生年月日	昭和年月日	平成年月日	
フリガナ								
氏名								
現住所	〒 電話番号 ()							
卒業後の連絡先 (現住所と同じ場合でも記入。 「同上」「〃」等は不可)	〒 電話番号 ()							

■大学院における研究課題等

題目								
概要								

■教育研究活動等の業績

1	学位論文その他の研究論文	2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果
4	著書、データベースその他 の著作物(1及び2に掲げる ものを除く。)	5	発明	6	授業科目の成績
7	研究又は教育に係る補助業 務の実績	8	音楽、演劇、美術その他芸術 の発表会における成績	9	スポーツの競技会における 成績
10	ボランティア活動その他の 社会貢献活動の実績				記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。

■特に優れた業績の要旨

(様式1-1裏)

【返還誓約書の提出について】

- に該当するものに○印を記入（提出予定の場合は提出予定年月も記載）

提出済み

提出予定 平成 年 月 頃 大学へ提出予定
※学校の指定する期限までに提出し、リレー口座の加入手続も必ず行うこと。

【記入上の注意】

- 「卒業後の連絡先」欄は、平成25年4月1日以降の連絡先(未定の場合は実家の住所)を記入すること。
(4月1日以降に「卒業後の連絡先」に変更があった場合は、返還のびきの転居届を提出すること。)
 - 「課程」及び「教育研究活動等の業績」欄は、該当するものに○を記入すること。
 - 「教育研究活動等の業績」欄は、該当する数字を○で囲むこと。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
 - 「教育研究活動等の業績」欄に○を付した項目について、裏面にそれらの要旨を800字程度で記載すること。
なお、論文、著書及び受賞については、それぞれ作成又は受賞の年月を記入すること。
また、発表、学会誌等は、その名称、巻、号等を記載すること。
 - 大学院における成績証明書及び特に優れた業績を証明する資料を必ず添付すること。(成績証明書は「教育研究活動等の業績」の「授業科目の成績」欄の○の有無にかかわらず提出が必要。)

(注) これは様式1の裏面です。様式1は画面刷りで作成すること。